

二村建築(弥彦) お客様の美術展

近藤栄子さん(新潟市)、山本英世さん(新潟市)

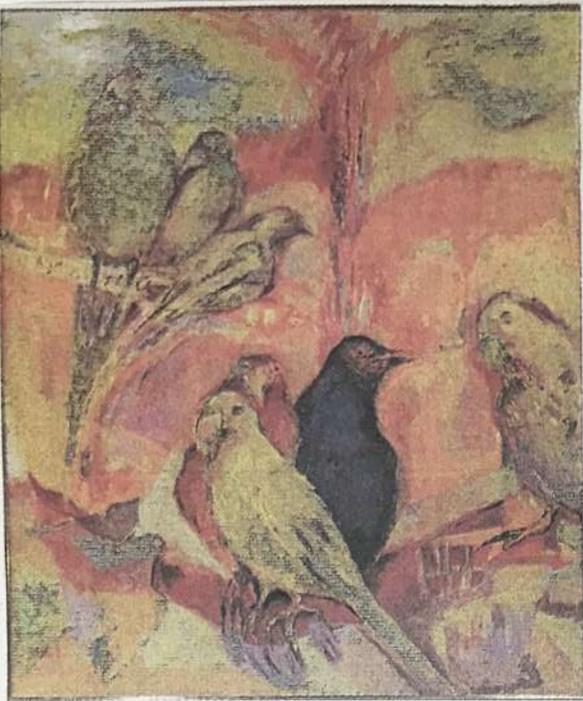
大作の油彩画と星景写真13点展示

弥彦村上京、(株)二村建築(二村清人社長)は一日から十日まで同社事務所中二階ギャラリーで「お客様の美術展 2024」を開き、新潟市中央区の近藤栄子さん(六三)の油彩画四点と、新潟市西蒲区の山本英世さん(七〇)の星景(せいはい)写真九点合わせて十三点を展示している。

「お客様の美術展」成十二年に県展、十七制作展で入選した「私同社の顧客や取引業年に中央の新制作展でのすみか」など、鳥を以て芸術に励んでいるそれぞれ初入選。三条題材にしたいずれも百人の作品を紹介する場市出身で、二十六年に三十号の大作四点を展で、同社の二村清栄会 済生会三条病院のギャラリー示。

長が企画しており、今「私のすみか」で描き返はおよそ十年ぶりの「私のすみか」と題しているのは、県愛鳥の三人展を開いたことセンター紫雲寺さえずりの里(新発田市)でもある。

近藤さんは油彩画を得意とし、絵画のキャリアは三十年余り。平鳥に愛着を感じてお出合ったトンビやハト、今回はことしの新などの鳥たち。

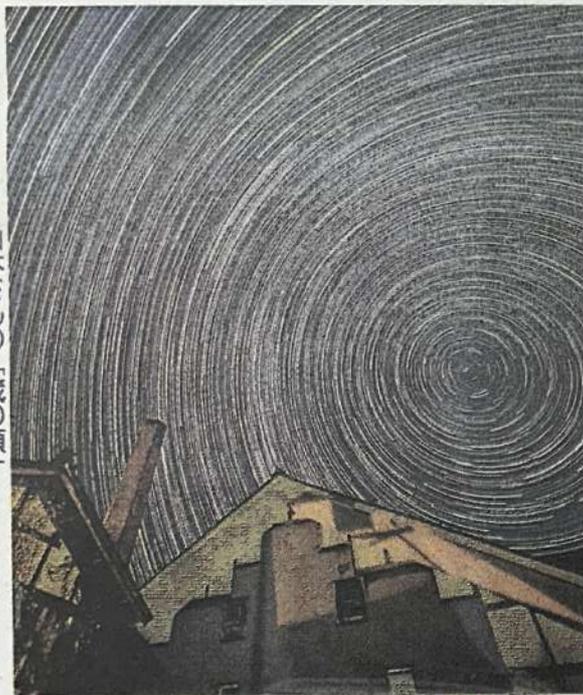


近藤さんの「私のすみか」

「さえずりの里は傷病鳥獣の収容施設でもあるが、最初は傷ついた鳥を癒めよとの思いで行っていたが、一生懸命に生きている姿に感動し、反対に生きる喜びを感じるようになった」と近藤さん。作品では、そうした鳥たちから受ける癒やしや生きる力を心象風景のような形で描いている。

全王紙源
星根・外壁・南トイ
0256-64-8222

山本さんは建具屋を営む建具職人。十八歳でカメラを始め、写歴は約半世紀。星空を自然をメインに独学で撮り続けている。



山本さんの「蔵の顔」

「蔵の顔」では、古くからある地元の酒蔵を下から見上げるような角度で手前に配置し、バックに無数の円が連なった星空を撮している。

お客様の美術展は会期中無休。午前九時から午後四時まで見ることができ。入場無料。

で、地上の構造物など詳しくは二村建築(公)と組み合わせ月や星九四一三九二八)に問い合わせる。



会場のギャラリー



会場の近藤さん(右)と山本さん